

最新鋭のCT導入



2017年12月より最新鋭のCTである320列CTを導入いたしました。長崎県では6台目で、島原半島では初となっています。320列CTは従来のCTと比較すると、胸部から骨盤までの撮影時間が30秒程かかっていたのが最短で5秒となり、息止めも短く検査が楽になります。被ばく線量も半分ほどに抑えることができます。また、一度に16cmの撮影範囲と1回転0.275秒の高速撮影ができることにより、心臓や頭部全体を一回転で撮影できます。質の高い検査を提供しながら、患者さんの負担を軽減することができます。撮影中に不整脈が発生した場合においても、自動的に不整脈を検知してX線照射を止め、次の正常な心拍にて撮影するといった安全機構を搭載し、検査精度が格段に向上しています。画像処理能力も高く、心臓の機能解析や高度な3D画像の作成が可能です。

